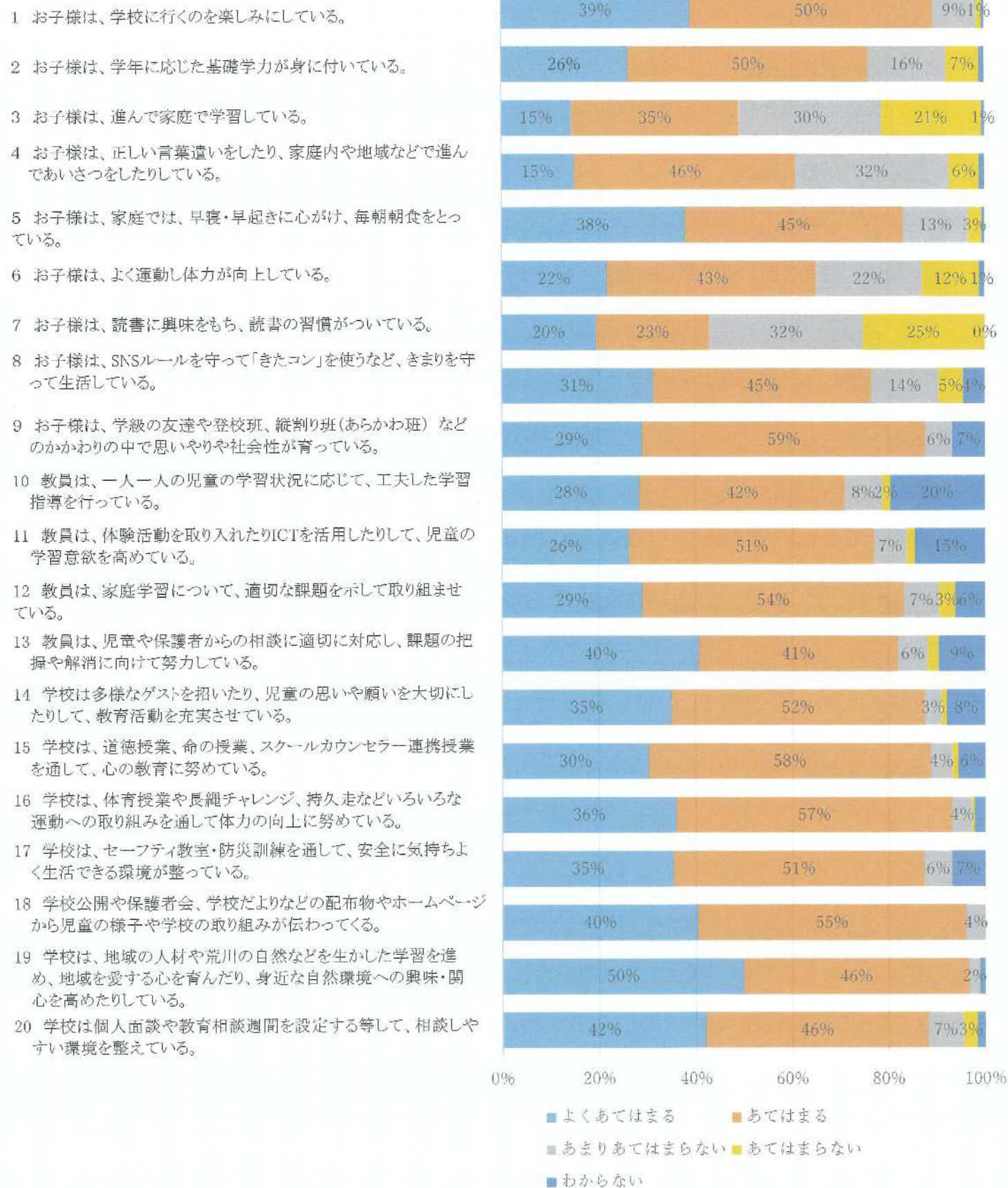


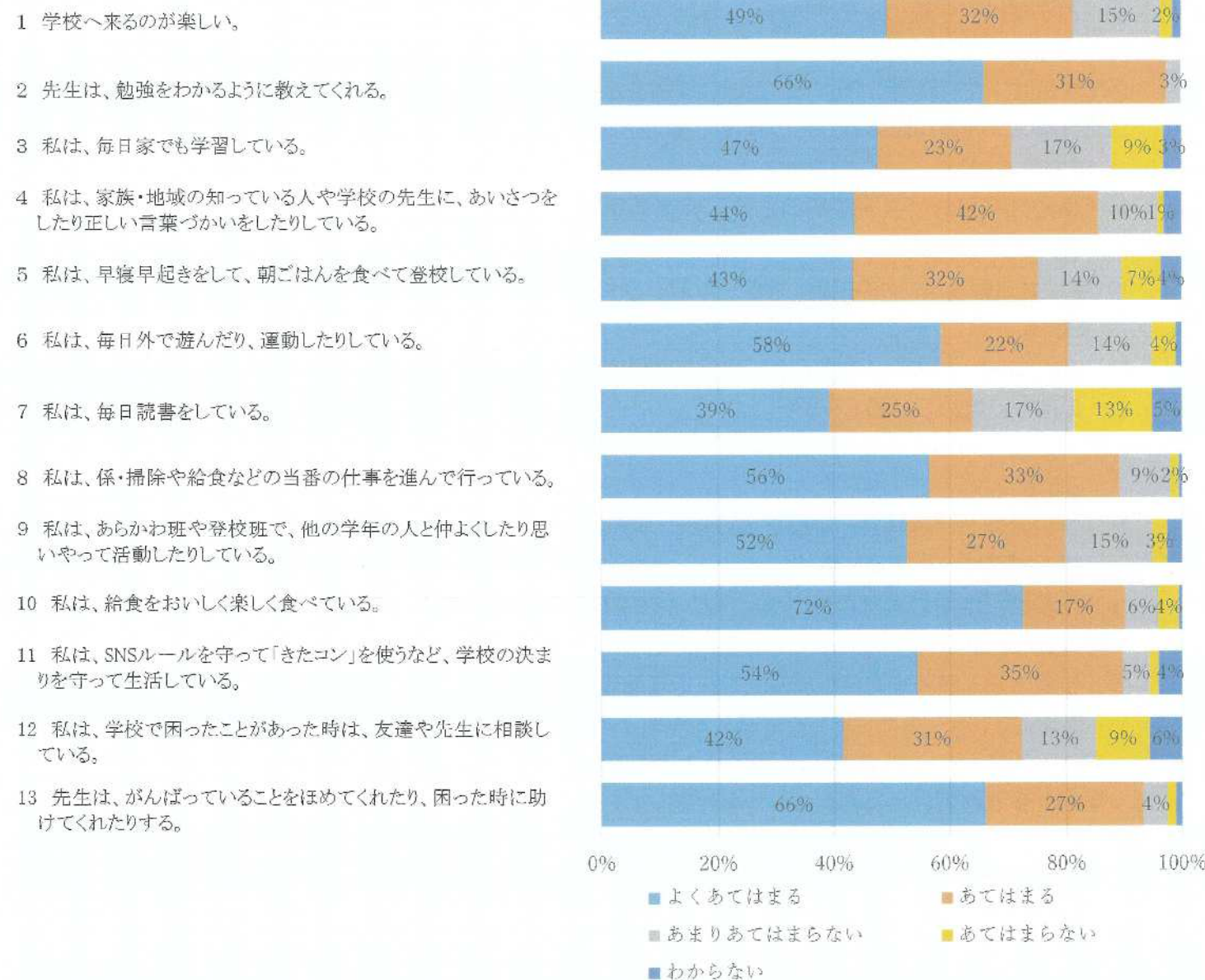
令和5年度 学校評価アンケートの結果について

北区立岩淵小学校 校長 野尻 史子

R5 学校評価結果（保護者）



R5 学校評価結果（児童）



12月に実施いたしました「令和5年度学校評価アンケート」には、保護者の皆様から179の回答をいただきました。ご協力、ありがとうございました。

今回のアンケートは、児童数(206)で実施いたしましたので、回収率は86.8%でしたが、昨年度の回収142、回収率67.9%からは、約19%増加しています。今回はアンケート用紙を活用してマークシートでご回答いただく方式でしたが、回答のしやすさはいかがだったでしょうか。より多くの保護者の皆様にご協力いただけるよう、来年度も工夫してまいります。

令和5年度は、5月に新型コロナウイルス感染症も5類へ移行し、学校公開や運動会、音楽会などの様々な行事等で、多くの保護者の皆様に学校へ足を運んでいただくことができました。「お子様は、学校に行くのを楽しみにしている」という問いに対する肯定的な評価（よくあてはまる・あてはまるの合計）は、保護者89%、児童81%で、工夫して教育活動に取り組んできたことを評価していただき、大変うれしく思います。

<保護者アンケートで肯定的な評価が80%以上の項目>

- ①「お子様は、学校に行くのを楽しみにしている」90%
- ⑤「お子様は、家庭では、早寝・早起きに心がけ、毎日朝食をとっている」84%
- ⑨「お子様は、学級の友達や登校班、縦割り班（あらかわ班）などのかかわりの中で思いやりや社会性が育っている」87%
- ⑫「教員は、家庭学習について、適切な課題を示して取り組ませている」84%
- ⑬「教員は、児童や保護者からの相談に適切に対応し、課題の把握や解決に向けて努力している」82%
- ⑭「学校は多様なゲストを招いたり、児童の思いや願いを大切にしたりして、教育活動を充実させている」86%
- ⑮「学校は道徳授業、命の授業、スクールカウンセラー連携授業を通して、心の教育に努めている」89%
- ⑯「学校は、体育授業や長縄チャレンジ、持久走などいろいろな運動への取り組みを通して、体力の向上に努めている」93%
- ⑰「学校は、セーフティ教室・防災訓練を通して、安全に気持ちよく生活できる環境が整っている」85%
- ⑱「学校公開や保護者会、学校だよりなどの配布物やホームページから児童の様子や学校の取り組みが伝わってくる」96%
- ⑲「学校は、地域の人材や荒川の自然などを生かした学習を進め、地域を愛する心を育んだり、身近な自然環境への興味・関心を高めたりしている」97%
- ⑳「学校は個人面談や教育相談週間を設定する等して、相談しやすい環境を整えている」88%

保護者アンケートで肯定的な評価が80%以上の項目は、上記の12項目でした。本校の取組に一定の成果が上がっていること、あらかわ班活動や学校行事、各学級の様子等を、学校だより、学年だよりでお知らせしてきたことを評価していただけたものと考えます。

<保護者アンケートで、肯定的な評価が60%以下の項目>

- ③「お子様は、進んで家庭で学習している」50%
- ④「お子様は、正しい言葉遣いをしたり、家庭内や地域などで進んであいさつをしたりしている」58%
- ⑦「お子様は、読書に興味をもち、読書の習慣がついている」43%

保護者アンケートで肯定的な評価が60%以下の項目は、上記の3項目でした。学校生活全般について子供たちの取組意欲を向上させ、規範意識を身に付けさせる指導を学校全体で工夫・改善する必要があります。

特に読書につきましては、肯定的評価が保護者43%、児童64%と、他の項目に比べて低くなりました。しかし、学校ではこれまでも年2回の読書旬間の設定や栄養士と連携したブックメニューの取組、ブックボランティアによる月1回の読み聞かせなどを実施して参りました。きたコンの貸与や動画視聴時間の増加等、ここ数年の子供たちの学校や家庭での生活の変容にも関係していると思われまます。来年度もさらに工夫して児童が読書に親しむ機会を設けてまいります。ご家庭でもぜひ、お子様への声かけや、率先してできている場合の賞賛・励ましをお願いいたします。

<保護者アンケートで「わからない」と答えた方が多かった項目>

- ⑩「教員は、一人一人の児童の学習状況に応じて、工夫した学習指導を行っている」20%
- ⑪「教員は、体験活動を取り入れたりICTを活用したりして、児童の学習意欲を高めている」15%

この2項目は、日々の学級での学習指導の様子や「きたコン」の活用について、学校からご家庭へのお知らせがまだ十分でないことを示していると思われまます。校内での教員研修を充実させるとともに、ご家庭へ分かりやすくお知らせするよう、努めてまいります。

<児童アンケートで肯定的な評価が80%以上の項目>

- ①「学校へ来るのが楽しい」81%
- ②「先生は、勉強をわかるように教えてくれる」97%
- ④「私は、家族・地域の知っている人や学校の先生に、あいさつをしたり正しい言葉づかいをしたりしている」86%
- ⑥「私は、毎日外で遊んだり、運動したりしている」80%
- ⑧「私は、係・掃除や給食などの当番の仕事を進んで行っている」89%
- ⑩「私は、給食をおいしく楽しく食べている」89%
- ⑪「私は、SNSルールを守って「きたコン」を使うなど、学校の決まりを守って生活している」89%
- ⑬「先生は、がんばっていることをほめてくれたり、困った時に助けてくれたりする」93%

児童アンケートで肯定的な評価が80%以上の項目は、上記の8項目でした。特に問い②と⑬の評価が90%を超えており、子供たちが担任や専科教員を信頼している様子がうかがえます。一方、保護者アンケートで肯定的な評価が60%以下だった「あいさつ、言葉遣い」についての問い④では、86%の児童が肯定的な評価をしています。どんなあいさつや言葉遣いがよいのか、学校でも子供たちともう一度考えていきたいと思われまます。

<児童アンケートで、肯定的な評価が70%以下の項目>

- ③「私は、毎日家でも学習している」70%
- ⑦「私は、毎日読書をしている」64%

児童アンケートで肯定的な評価が60%以下の項目はありませんでした。上記の3項目は肯定的な評価が70%以下のものです。家庭学習については、保護者と児童ともに肯定的な評価があまり高くありませんでした。家庭学習の仕方や内容について、学校からご家庭・お子様へのお知らせがまだ十分でないことを示していると思われまます。校内での教員研修を充実させるとともに、子供たちの学習意欲が高まるように取り組んで参ります。

令和5年度も、残すところわずかとなりました。子供たちが、自信をもって進学、進級できるように、しっかりと学年のまとめに取り組んでまいります。引き続き、本校の教育活動に、ご理解、ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願ひいたします。